

令和3年度保護林モニタリング調査計画（案）

森林計画区	署等名	保護林名称	保護林区分	間隔 (年)	R3 実施	R3プロッ ト数	R8 予定	R8プロッ ト数	R13 予定	R18 予定	プロッ ト数	多様性 基礎調 査点	前回調査結果(平成28年度)及び委員会意見等	備考
北上川中流	岩手南部	栗駒山・柄ヶ森山周辺	森林生態系保護地域	10	○	3			○		3	-	特に課題は無い	
		毒ヶ森	生物群集保護林	10			○	2		○	2	-	特に課題は無い	
		焼石岳	生物群集保護林	10	○	2			○		2	-	特に課題は無い	
		和賀岳	生物群集保護林	10			○	2		○	2	-	特に課題は無い	
		タデ沼ホオノキ遺伝資源	希少個体群保護林	10	○	1			○		1	-	特に課題は無い	湿原調査
		長橋スギ	希少個体群保護林	10			○	1		○	1	-	特に課題は無い	
	遠野	早池峰山周辺	森林生態系保護地域	5	○	2	○	2	○	○	2	-	ニホンジカの生息及び角とぎ等が確認された	
		琴畑湿原ハルニレ遺伝資源	希少個体群保護林	5	○	1	○	1	○	○	1	-	ニホンジカの採食痕が確認された	湿原調査
		野沢額山キタカミヒョウタンボク	希少個体群保護林	5	○	2	○	2	○	○	2	-	ニホンジカの採食痕が確認された	対象種プロット内全量調査
米代川	米代東部	八幡平	生物群集保護林	10	○	2			○		2	-	特に課題は無い	
		十和田イタヤカエデ遺伝資源	希少個体群保護林	10			○	1		○	1	-	特に課題は無い	
		大滝沢アカマツ遺伝資源	希少個体群保護林	10			○	1		○	1	-	特に課題は無い	
	上小阿仁	奥羽山脈北西部	生物群集保護林	10	○	2			○		2	-	特に課題は無い	
		太平山周辺	生物群集保護林	10			○	2		○	2	-	特に課題は無い	
		番鳥森・大仏岳	生物群集保護林	10			○	1		○	1	-	特に課題は無い	
		森吉山クマガラ	希少個体群保護林	10	○	1			○		1	-	特に課題は無い	鳥類調査
	米代西部	幸屋ウダイカンバ遺伝資源	希少個体群保護林	10			○	1		○	1	-	特に課題は無い	
		白神山地	森林生態系保護地域	5	○	2	○	2	○	○	2	-	(保全利用地区でのナラ枯れの確認)	
		男鹿半島海岸植生	生物群集保護林	5	○	3	○	3	○	○	3	-	ナラ枯れが確認された	
仁耐水沢スギ		希少個体群保護林	10			○	1		○	1	-	特に課題は無い		
庄内	庄内	小掛山スギ	希少個体群保護林	10	○	1			○		1	-	特に課題は無い	
		朝日山地	森林生態系保護地域	10			○	2		○	2	-	特に課題は無い	
		鳥海山	生物群集保護林	10	○	3			○		3	-	特に課題は無い	動物調査(カエル、一部)
		月山	生物群集保護林	10			○	2		○	2	-	特に課題は無い	
		八間山クロマツ遺伝資源	希少個体群保護林	10			○	1		○	1	-	特に課題は無い	
計		26			14	26	17	27	14	17	43	1		

令和3年度 緑の回廊モニタリング調査計画(案)

森林計画区	署等名	回廊名称	回廊区分	調査の概要
宮城南部外	仙台外	鳥海朝日・飯豊吾妻	緑の回廊	森林生態系多様性基礎調査プロットにおける森林概況調査、動物調査(哺乳類及び鳥類)を実施。

※モニタリング間隔は基本的には10年である。

※5年前の調査結果及びその他、課題となってきたものがあれば、留意事項として5年間隔とする。

※10年間隔となった保護林については、事業量のバランスを取るため、モニタリング間隔についてH28を起点としたもの、R3を起点としたものに配分した。配分の方法は任意。